

令和4年度(2022) 出雲市水道事業会計予算の概要

1. 予算の概要

出雲市水道事業は、令和2年度から水道料金の改定により収入を確保することで、経営の安定化を図り、「出雲市水道事業ビジョン」に基づいた計画的な施設の更新や耐震化の取組を推進しています。

令和4年度予算の収益的収入では、可燃ごみ処理施設関連工事に係る受託工事収益や他会計繰入金の減などにより、前年度に対して約9,400万円の減を見込んでいます。

収益的支出では、可燃ごみ処理施設関連工事に係る受託工事費や企業債支払利息の減などにより、前年度に対し約1億8,800万円の減としています。

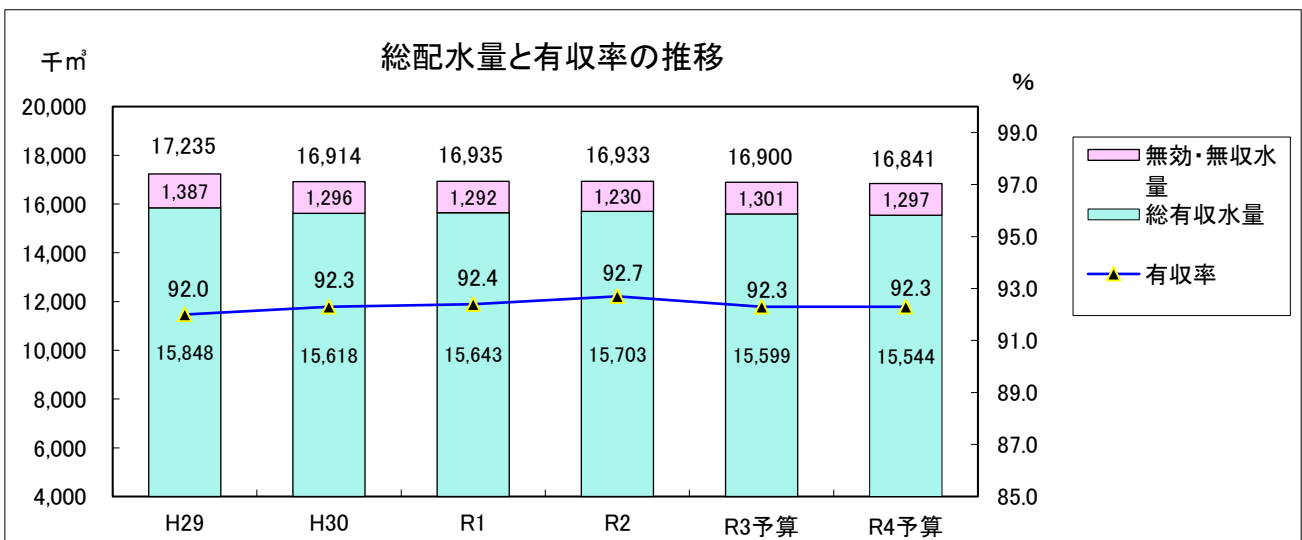
資本的収支では、管路等の更新や耐震性の向上に引き続き取り組むとともに、安定した水源確保のため、新規水源(来原系)の開発や出雲・平田地域の水運用に係る連絡施設の整備を進めます。

2. 業務量

区 分	令和4年度予算	令和3年度予算	増 減	令和2年度決算
給 水 戸 数 (戸)	56,500	55,000	1,500	56,404
給 水 人 口 (人)	142,700	143,000	△ 300	143,116
総 配 水 量 (千 m^3)	16,841	16,900	△ 59	16,933
総 有 収 水 量 (千 m^3)	15,544	15,599	△ 55	15,703
有 収 率 (%)	92.3	92.3	0.0	92.7

給水戸数は、分譲地等の給水申請状況から、前年度より増加すると見込んでいます。また、給水人口は、市の人口動態をふまえ前年度より減少すると見込んでいます。

総配水量及び総有収水量は、近年の実績から前年度より若干減少すると見込み、有収率は、近年の実績から前年度と同程度と見込んでいます。



3. 収益的収入及び支出 (給水事業経営のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和4年度 予算(税込)	令和4年度 予算(税抜)	令和3年度 予算(税抜)	増 減	令和2年度 決算(税抜)
水道事業収益	3,664,300	3,375,500	3,469,670	△ 94,170	3,509,698
営業収益	3,126,500	2,845,000	2,918,300	△ 73,300	2,911,834
水道料金	3,052,500	2,775,000	2,748,000	27,000	2,754,367
受託工事収益	0	0	103,980	△ 103,980	82,541
その他営業収益	74,000	70,000	66,320	3,680	74,926
営業外収益	537,600	530,300	551,170	△ 20,870	597,787
加入金	75,680	68,800	68,800	0	82,570
他会計繰入金	61,956	61,956	75,349	△ 13,393	83,200
その他営業外収益	399,964	399,544	407,021	△ 7,477	432,017
うち長期前受金戻入	388,020	388,020	395,500	△ 7,480	414,348
特別利益	200	200	200	0	77
水道事業費用	3,323,000	3,131,500	3,319,000	△ 187,500	3,179,168
営業費用	3,004,400	2,907,900	3,076,584	△ 168,684	2,937,072
職員給与費	299,480	299,300	301,970	△ 2,670	281,607
減価償却費	1,556,000	1,556,000	1,556,000	0	1,529,329
資産減耗費	75,800	75,800	58,400	17,400	73,041
受託工事費	0	0	191,400	△ 191,400	124,137
その他営業費用	1,073,120	976,800	968,814	7,986	928,958
営業外費用	308,000	213,000	231,816	△ 18,816	240,767
支払利息	157,043	157,043	174,520	△ 17,477	186,058
その他営業外費用	150,957	55,957	57,296	△ 1,339	54,709
特別損失	600	600	600	0	1,329
予備費	10,000	10,000	10,000	0	0
営業利益		△ 62,900	△ 158,284	95,384	△ 25,238
純利益		244,000	150,670	93,330	330,530

令和4年度の純利益は、可燃ごみ処理施設関連工事に係る受託工事収益の減と、同施設の受託工事費の減等により、前年度より93,330千円増の244,000千円と見込んでいます。

【収入】

○水道料金は、小口径(13mm～25mm)の使用水量の減、中口径(30mm～75mm)の使用水量の増等を見込み、27億7,500万円を計上

○その他営業収益は、下水道事業からの徴収委託負担金、旧簡易水道事業不用施設撤去関連負担金、設計審査手数料、原因者負担金等

○加入金は、前年度並みを見込み6,880万円を計上

○他会計繰入金は、統合簡易水道事業利子償還金及び児童手当に係る一般会計繰入金

○その他営業外収益は長期前受金戻入、施設分担金、預金利息等

【支出】

○職員給与費は、上下水道事業管理者、一般職32人及び会計年度任用職員3人の人件費

○その他営業費用は、動力費、薬品費、修繕費、委託料、受水費等

○支払利息は、企業債利子償還金(うち統合簡易水道事業分61,567千円)

○その他営業外費用は、控除対象外消費税(特定収入に係る消費税額)

4. 資本的収入及び支出 (建設改良のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和4年度 予算(税込)	令和3年度 予算(税込)	増 減	令和2年度 決算(税込)
資本的収入	894,000	913,000	△ 19,000	885,281
企業債	300,000	300,000	0	300,000
国庫支出金	0	18,780	△ 18,780	0
工事負担金	128,363	145,060	△ 16,697	140,877
他会計負担金	15,650	17,757	△ 2,107	6,755
他会計繰入金	449,987	431,403	18,584	437,628
固定資産売却代金	0	0	0	21
資本的支出	2,708,000	2,671,000	37,000	2,636,655
建設改良費	1,840,520	1,836,975	3,545	1,811,208
拡張事業	221,000	298,400	△ 77,400	412,641
改良事業	1,619,520	1,538,575	80,945	1,398,567
企業債償還金	866,480	833,025	33,455	825,447
予備費	1,000	1,000	0	0
収支不足額	△ 1,814,000	△ 1,758,000	△ 56,000	△ 1,751,374

【収入】

- 企業債は、管路更新に係る事業を対象に3億円借入
- 工事負担金は、支障移転工事に係る移設負担金
- 他会計負担金は、消火栓の新設や設置替えの工事に係る負担金
- 他会計繰入金は、統合簡易水道事業元金償還金及び児童手当等に係る一般会計繰入金

【支出】

- 拡張事業は、来原系水源開発整備事業、出雲・平田地域連絡施設整備事業等
- 改良事業は、灘分第3水源施設更新事業、出雲・平田地域連絡施設整備事業等
- 企業債償還金は、元金償還金(うち統合簡易水道事業分447,366千円)

[主要建設事業一覧]

○ 拡張事業

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
来原系水源開発整備事業	14,993	用地調査業務
出雲・平田地域連絡施設整備事業	33,814	県受水施設～愛宕山配水池連絡管詳細設計業務 県立大学付近配水管布設工事 φ200 L=281m
新向山系配水本管整備事業 (配水本管二条化)	50,050	国道9号姫原西交差点～消防本部北交差点 配水本管布設工事 φ600 L=617m(R4年度～R5年度)

○ 改良事業

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
灘分第3水源施設更新事業	201,542	取水施設更新工事 取水井築造工事、導水管φ300 L=165m(R3年度～R4年度) 取水埋渠φ900 L=67m(R4年度～R5年度)
出雲・平田地域連絡施設整備事業	120,659	県立大学付近配水管布設替工事 φ200 L=1,069m
基幹管路耐震化事業	34,540	灘分系送・配水本管詳細設計業務 灘分第3水源導水管布設替工事 φ300 L=170m
管路更新事業	702,449	管路更新工事 13件、 支障移転関連設計業務 2件、支障移転関連工事 27件
過年度災害復旧事業	56,760	令和3年7月豪雨に伴う復旧工事 4件 令和3年8月多伎町小田地内地すべりに伴う復旧工事 1件

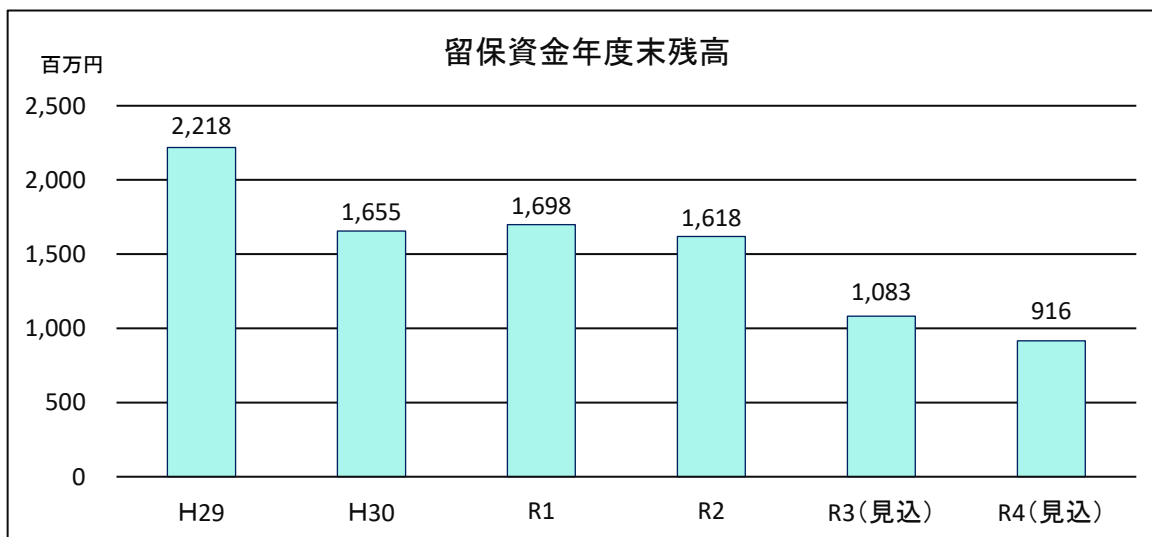
5. 補てん財源(留保資金)

(単位:千円)

財源内訳	令和3年度末見込額	令和4年度中増加額	令和4年度中減少額	補てん額	令和4年度末見込額
減債積立金	364	0	0	0	364
建設改良積立金	979,069	150,670	0	414,563	715,176
損益勘定留保資金	0	1,299,737	0	1,299,737	0
消費税資本的収支調整額	0	99,700	0	99,700	0
当年度純利益	150,670	244,000	150,670	0	244,000
合計	1,130,103	1,794,107	150,670	1,814,000	959,540
貸倒引当金 賞与引当金(3条)	47,562				43,830
留保資金残高	1,082,541				915,710

令和3年度末の留保資金残高は、前年度からの繰越事業を含む建設事業の財源不足への補てんを行った結果、約10億8,300万円になると見込んでいます。

令和4年度も引き続き、建設事業に内部留保資金を活用し、令和4年度末には約9億1,600万円になると見込んでいます。



令和4年度 出雲市水道事業 主要事業箇所図

【斐川宍道水道企業団の給水区域は除く】

